

令和元年度 第2回放送番組審議会 議事録

開催日時：令和元年12月24日（火） 15:00～17:15

場 所：上田ケーブルビジョン 3階応接室

出席者：審議委員（7名 五十音順、敬称略）

尾崎行也、加藤行孝、城下徹、土屋郁子、西田不折、古田睦美、宮崎義也

欠席者：なし

事務局：母袋卓郎、中村和己、清水望和、春原裕佑

【委員からの主な質問・意見】

(1) 令和元年度上期の取り組みについて

・臨時災害放送局を開設した際に飛ばす電波はどの程度飛ぶものなのか。また、出力は？

→（回答）FMとうみと連携して、電波が届かない所も補完したい。千曲公園から飛ばすと上田市、坂城町、東御市では受信できる。出力は実験段階で20W。有事の際は100Wまで。現在は何かあった時にどこから飛ばすのが良いか実験している段階。

・サポータークラブ会員の減少について対策を考えているか。

→（回答）会員は過去6年間で6人減っているものの、4人が新規加入をしている。放送全体のバランスを図るためにも3年ほど前から外注も一部取り入れた。

(2) 令和元年度下期の予定について

・ドローン導入の検討をしているとあるが具体的には？

→（回答）安全が担保されていなかったこともあり、現在は撮影を外部に発注している。合わせて、社員が資格を取りながら飛ばせるように準備を進めている。

(3) 台風19号への対応について

・災害時円滑に動けるように、災害が起きていない時からケーブルテレビと行政の連携強化に努めてほしい。災害時のシミュレーションもしておくとうい。

・映像で現状を伝えたことで、従来に増してUCVの存在意義・価値は大きかったと思う。

・YouTubeで配信したことがよかった。エリア外の人にも情報を得ることができた。SNSの活用について引き続き研究・検討をしてほしい。

(4) 番組視聴 「映像で振り返る 上田地域の平成」

・映像は地域の歴史文化を伝える上で公共的にも大切な役目を担っている。保存については行政や教育機関にも協力を呼びかけて良いと思う。

◎委員名簿

氏名	役職等
尾崎行也	上田社会教育大学 講師
加藤行孝	前株式会社エフエムとうみ代表取締役 現有限会社加藤建設代表取締役
城下徹	城下工業(株) 代表取締役社長
土屋郁子	元上田市池波正太郎真田太平記館 館長
西田不折	元上田市教育委員長 現西田技研工業(株) 会長
古田睦美	長野大学環境ツーリズム学部 学部長
宮崎義也	坂城町副町長

以上